

小細胞肺癌

CDDP+VP-16療法レジメン

限局型/進展型 小細胞肺癌
LC-23 総コース数

シスプラチン+エトポシド療法レジメン
< 21 日間隔: 1コース~ 6コース >

治療日		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5~21 日目	第22日目
治療内容							
検査	採血	○					○
診療	副作用の問診	○					○
	検査結果	○					○
治療中止 基準	①WBC<3000 or Neu.<1500 ②血小板10万未満 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上	—				—	—
点滴	①KN1号 500ml +アロカリス 235mg 1V +パロノセトロン 0.75mg 1V +デキサート 3.3mg 3A 点滴静注【1時間】	↓					↓
	①生理食塩液 100ml +デキサート3.3mg 2A 点滴静注【30分】		↓	↓			
	②生理食塩液 500ml +エトポシド 100mg/m2 点滴静注【90分】	↓	↓	↓			↓
	③KN1号 500ml +硫酸マグネシウム 8ml +アスパラK 1A 点滴静注【1時間】	↓					↓
	④KN1号 500ml 点滴静注【1時間】	↓					↓
	⑤マンニトールS 300ml 点滴静注【30分】	↓					↓
	⑥生理食塩液 500ml +シスプラチン注 80mg/m2 点滴静注【1時間】	↓					↓
	⑦KN1号 500ml +アスパラK 1A 点滴静注【1時間】	↓					↓
	⑧KN1号 500ml 点滴静注【1時間】	↓					↓
	③生理食塩液 50ml 点滴静注【全開】		↓	↓			
ホストメ ディケー ション	デカドロン錠(0.5) 16錠 分2 朝昼食後				↓↓		

シスプラチン投与3日目までは飲水摂取を指導すること。

看護のPoint!!

- 骨髄抑制と脱毛が起こりやすい。
- 特にエトポシドは血管外漏出すると大変!! 点滴中は漏れてないか確認。
- 万が一もれていたら一旦中止して先生を呼ぶ
- エトポシドのときに冷やすと悪化するので、患部をあたためること。
- シスプラチンが漏れたら冷やす。
- 強力なステロイド軟膏を塗るならクロベタゾールフロピオン酸エステル軟膏
- シスプラチンによる腎障害予防のため、3日目までは飲水摂取と利尿を確保する。
- マグネシウムとカリウムは腎障害予防のための薬